



新関 一夫 議員



録画映像

高齢者介護に関する件

問 市内の特別養護老人ホームの経営状態は

答 市長
令和4年度は、市内の施設7カ所のうち5カ所が赤字経営

問 全国老人福祉施設協議会の調査によると、協議会に加入の特別養護老人ホーム1千600施設のうち、赤字経営だったのが、2021年度は43%、2022年度は62%で、2002年度の調査開始以来、初めて6割を超えたと報じています。

当市の特別養護老人ホームもおかれている状況は厳しいものがあると考えますが、直近の経営状態はどのようになっているのか、市で把握している中でお答えください。

また、その課題にどのように対処しようとしているのかをお知らせください。

答(市長) 7カ所の特別養護老人ホーム及び地域密着型特別養護老人ホームのうち、令和3年度は3カ所、令和4年度は5カ所が赤字経営となり、赤字の補填に

は、法人内の基金等を活用したと伺っています。

市では、コロナ禍による新規入所者の制限、物価高や光熱費の上昇などが響き、赤字の法人が多いと分析しており、介護サービスを巡る経営環境は厳しさを増していると認識しています。

今後は、介護報酬改定の動向及び北海道の福祉施設等への物価高騰対策を注視した上で、対応を検討してまいりたい。

スポーツ施設・運動公園に関する件

問 格技場の整備を進めるべきと考えるが計画は

答 社会教育課長
現在の利用状況等も勘案しながら検討

問 運動公園リニューアルも含め、スポーツ施設に関し、以下お聞きします。
(1)リニューアル工事では、8つのブロックと周回コースの整備をホームページに掲載していますが、それぞれの予算額をお知らせください。

(2)総合体育館や他のスポーツ施設における今後の改修計画についてお聞きします。

答(市長) (1)運動公園に関しては、遊びや健康づくり、また交流の場などとして幅広く活用できる公園を目指し、令

和4年度から令和7年度までの4年間でリニューアル工事を進めています。

(1)運動公園内の各施設の整備に要する予算

みどりの広場	9,200万円
親水広場	3億9,800万円
よちよち広場	1億1,800万円
いこいの広場	1億6,000万円
冒険広場	1億7,500万円
花見広場	9,300万円
エントランス広場	2億200万円
みんなの広場	4,200万円
周回コース	3億4,900万円
その他(上下水道施設、雨水排水施設)	8億6,900万円
合計	24億9,800万円

(出典：都市住宅課課内資料より)

答(教育長) (2)屋内スポーツ施設の改修計画に関しては、利用状況や劣化状況などを総合的に勘案し、令和6年度には、

浜分体育センターのアリーナ床の改修やスポーツセンターのバスケットゴールの更新などを予定しており、令和7年度以降も、計画的に施設の改修を行い、適切な維持管理に努めてまいりたい。

問 柔道・空手・剣道などの専用施設が無いので格技場の整備を進めるべきと考えるがいかがか。

答(社会教育課長) 今後の計画については利用状況等も勘案し、検討してまいりたい。

町会で管理している

街灯の整備・改修に関する件

問 町会加入者だけが街灯整備費を負担することに關しての公平性は

答 市長
町会加入率の促進活動を支援し、街灯は電気料を全額補助などしている

問 町会で管理している街灯の整備・改修に關し、市はその総額の9割、7割を町会に対する補助として負担しています。しかし、諸物価の値上がりに伴いLED照明も値上がりし、各町会の負担も大きくなっていることや、さらには、町会加入率が下がりに続いている中で、町会加入者だけが街灯整備費を負担していることに関し、平等・公平の観点からどのように考えているのかお知らせください。

答(市長) 町会未加入者の公平性の観点から、市として町会が取り組む加入促進活動を支援しています。

町会で設置している街灯に關しては、電気料の全額補助、街灯施設設置補助金として施設の新設、改修費用の7割から9割を補助しているところであり、今後も市民の安全安心のための施設として支援してまいりたい。

